

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト
追加選定リスト(原案)

平成24年度から26年度に実施した5回の選定委員会での指摘事項や「資料－2 事務局選定結果一覧表」を踏まえて、次のとおり天竜川流域の水にまつわるものを中心に絞り込み作業を行い、選定済みの2資源を追加更新するとともに、新たに3件を追加選定し、都合101件の追加選定リスト(原案)を作成した。

1. 選定リスト作成にあたっての考え方

(1) 選定基準について

下記の選定基準に基づいて選定を行った。(除外の基準に該当するものを除く)

・選定基準抜粋

- <選定基準①> 土木工学的な工夫が認められる遺構
- <選定基準②> 自然史や自然災害の歴史を示すもので、後世に引き継ぐべきもの
- <選定基準③> 地域住民が生活していく上で、努力や工夫をしなければならなかった背景が判るもの

⇒選定基準②で云う「自然災害」は、主として次に示す著名な災害に該当するものとして、絞り込み作業を行った。

- ・未の満水：1715年に発生した天竜川上流の洪水のなかでも特筆すべき被害を与えたもので、発生年の十二支から「未[ひつじ]の満水」と呼ばれている。
- ・三六災害：1961年(昭和36年)に発生した大雨による災害。特に長野県南部の伊那谷など天竜川流域に氾濫や土砂災害による甚大な被害を与えた事で知られている。
- ・遠山の地震：714年と1718年に発生した大きな地震により、山が崩れて遠山川がせき止められ、その後決壊し大きな被害を与えたことで知られている。

⇒選定基準③で云う「背景」は、「選定基準②」で云う「自然史や自然災害の歴史を示すもの」として、絞り込み作業を行った。

(2) 空間、時間軸などの繋がりやストーリー性の取り扱いについて

⇒選定基準のいずれかに該当する地域資源を「空間、時間軸などの繋がりやストーリー性」に基づいて作成した**キーワード**ごとにグループ化するなどの手法で優先的に選定した。

伊那谷遺産 分類項目

① 「土木工学的な工夫」を重視したグループ
② 「防災に対する意識」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ
a 未の満水に学ぶことができるもの
b 三六災害に学ぶことができるもの
c 遠山の地震に学ぶことができるもの
③ 「自然環境に適応してきた先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ
a 全国的にも希な地球活動の痕跡を体感できるもの
b 伊那谷特有の田切地形に適応してきた先人の足跡を体感できるもの
c 水害や土砂災害に適応してきた先人の足跡を体感できるもの
④ 「水の恵みとふれ合うことができる先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ
a 電源開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの
b 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの(伊那地域)
c 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの(駒ヶ根地域)
d 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの(飯田地域)
⑤ 「個性豊かな文化の形成及び文化の交流に関する先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ
a 人々の暮らしを支えた中馬と通船の歴史を振り返ることができるもの
b 人々の暮らしを支えた橋の歴史を振り返ることができるもの
c 人々の暮らしを支えた森林鉄道の歴史を振り返ることができるもの
d 人々の暮らしを支えた峠の歴史を振り返ることができるもの
e 自然と共生してきた先人の暮らしを体感できるもの

伊那谷遺産一覧（グループごと）

①「土木工学的な工夫」を重視したグループ		
重複	4	東天竜一貫水路
重複	5	北の沢眼鏡橋
重複	7	(旧) 深沢川水路橋
重複	8	西天竜幹線水路 円筒分土工群
	27	美和ダム
重複	40	伊那電車軌道（後の伊那電気鉄道）／Ωカーブ
重複	46	坂戸橋
	49	小渋ダム
重複	64	上蔵砂防堰堤
重複	66	七釜砂防堰堤
重複	90	泰阜ダム
重複	93	三信鉄道

②「防災に対する意識」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ		
a 未の満水に学ぶことができるもの		
	55	三界萬霊塔／六地藏
	56	夜泣き地藏／出砂原の大石
	74	夜泣き石
	101	隅之木碑
b 三六災害に学ぶことができるもの		
重複	19	ふるさと美篤の水の話（出版物）
	41	濁流の子ー伊那谷災害の記録（出版物）
	45	四徳集落跡
	50	滝沢、漆ヶ久保集落跡
	53	北川集落跡
	61	大西山崩壊地
重複	62	小渋橋
	78	川路郷家屋移転記念碑

②「防災に対する意識」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ		
b 三六災害に学ぶことができるもの		
	79	三六災最高水位標
c 遠山の地震に学ぶことができるもの		
	87	遠山の埋没林
	88	夜川瀬地区の氾濫

③「自然環境に適応してきた先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ		
a 全国的にも希な地球活動の痕跡を体感できるもの		
重複	10	芝平石灰岩採掘場跡／芝平集落
	18	段丘崖及び断層崖の斜面樹林
	26	板山露頭
	28	溝口露頭
	34	阪本天山の墾田の碑
	35	千畳敷カール
重複	36	田切地形／田切地形のビューポイント
重複	38	駒ヶ根高原の七名石
	42	百間ナギ／百間ナギのビューポイント
	52	北川露頭
	63	鳶ヶ巣大崩壊地／鳶ヶ巣大崩壊地のビューポイント
	65	荒川大崩壊地
	67	前茶臼ナギ
	68	安康露頭
	92	深見池

③「自然環境に適応してきた先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

b 伊那谷特有の田切地形に適応してきた先人の足跡を体感できるもの

重複	5	北の沢眼鏡橋
重複	36	田切地形／田切地形のビューポイント
重複	37	太田切川の井筋
重複	38	駒ヶ根高原の七名石
重複	39	太田切川 橋場礎石
重複	40	伊那電車軌道（後の伊那電気鉄道）／Ωカーブ
重複	43	千人塚公園 城ヶ池
重複	82	恩田井水

c 水害や土砂災害に適応してきた先人の足跡を体感できるもの

	21	三峰川の霞堤
	30	栗沢川掘り抜き
	44	日向沢砂防堰堤
	47	お志茂の水除け
	48	理兵衛堤防
	57	惣兵衛堤防
	58	伴野堤防
	60	座光寺石川除
重複	64	上蔵砂防堰堤
重複	66	七釜砂防堰堤
	75	河原弁天(後ろ向き弁天)
	89	名古山の水除け
	100	柵立堤防
	101	隅之木碑

④「水の恵みとふれ合うことができる先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

a 電源開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの

	15	小黒発電所
	33	大久保発電所
	71	松川第一発電所跡
重複	90	泰阜ダム
重複	93	三信鉄道
	96	平岡ダム

b 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの（伊那地域）

重複	4	東天竜一貫水路
重複	7	（旧）深沢川水路橋
重複	8	西天竜幹線水路 円筒分土工群
	11	木曾山用水
	13	御子柴艶三郎の井／横井戸群
	14	西天竜幹線水路 流末の階段工（小沢のそろばん滝）
重複	19	ふるさと美篤の水の話（出版物）
	22	伝兵衛五井／三峰川流域の用水路

c 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの（駒ヶ根地域）

重複	37	太田切川の井筋
重複	43	千人塚公園 城ヶ池

d 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの（飯田地域）

	54	竜西一貫水路
	59	竜東一貫水路
	72	松川プール跡
重複	82	恩田井水

⑤「個性豊かな文化の形成及び文化の交流に関する先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ		
a 人々の暮らしを支えた 中馬と通船 の歴史を振り返ることができるもの		
	17	入舟船着場
	25	秋葉街道
	77	時又港
	83	伊那街道（三州街道）
b 人々の暮らしを支えた 橋 の歴史を振り返ることができるもの		
	2	びったら橋
重複	5	北の沢眼鏡橋
	6	伊那路橋
	16	大橋
	24	虹橋
	32	北の城橋
重複	39	太田切川 橋場礎石
重複	46	坂戸橋
重複	62	小渋橋
	73	めがね橋（長姫橋）
	76	南原橋
	80	姑射橋
	81	中之橋
	91	南宮大橋
	94	天竜橋
	95	羽衣崎橋
c 人々の暮らしを支えた 森林鉄道 の歴史を振り返ることができるもの		
	29	浦・黒河内森林鉄道跡
	86	遠山の森林鉄道 梨元貯木場跡

⑤「個性豊かな文化の形成及び文化の交流に関する先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ		
d 人々の暮らしを支えた 峠 の歴史を振り返ることができるもの		
	1	善知鳥峠
	3	牛首峠
	9	杖突峠
	12	権兵衛峠
	51	分杭峠
	69	地藏峠
	70	大平峠
	84	治部坂峠
	<u>99</u>	<u>法華道</u>
e 自然と共生してきた先人の暮らしを体感できるもの		
重複	10	芝平石灰岩採掘場跡／芝平集落
	20	さんよりこより
	23	美篤青島の千社参り
	31	伊那市諏訪形の猪垣
	85	遠山の霜月祭
	97	新野の雪まつり
	98	天龍村の霜月神楽

※赤色下線部は、「資料－2 事務局選定結果一覧表」により追加更新又は追加選定した地域資源

※青色下線部は、説明文修正・加筆した地域資源

※（重複）は複数のキーワードに該当しているもの

（3）地域毎のバランスについて

選定した地域資源の分布状況は、資料－4のとおりである。